

WinShare ファイル転送(WSFT)のエラーメッセージ一覧

メッセージ一覧(1/7)

メッセージの内容	説明	対処方法
ファイル転送プロトコルライブラリ(SNFP.DLL)の初期化に失敗しました。ファイル転送を開始することができません。 システムリソースが不足していないか、また、システムが高負荷でないか確認してください。	なし	他のプログラムを終了するなどして、メモリ不足を解消するか、システムの負荷を軽減してください。
暗号化DLLの初期化に失敗しました。プログラムを起動することができません。	WindowsのCrypt APIにて、暗号化のための鍵情報の作成に失敗したため、プログラムを終了します。	OSを再起動してください。
リモートシステムへの接続が、以下の理由により失敗しました Crypto Error.	リモートPCから通知された公開鍵のインポートに失敗したか、共通鍵のエクスポートに失敗しました。	OSを再起動してください。
内部領域の確保に失敗しました。XXXX処理を続行することができません。	XXXXで示すメモリ領域の確保ができませんでした。	他のプログラムを終了するなどして、メモリ不足を解消してください。
カレントディレクトリの取得が、以下の理由により失敗しました。 XXXX プログラムを起動することができません。	プログラムのカレントディレクトリの取得が失敗しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。
プログラムを開始することができません。	ローカルフォルダのファイル一覧の表示に失敗した場合など、致命的なエラーメッセージの表示の後に表示されます。	直前に表示されたエラーメッセージの対処を行ってください。
リストからのデータ削除に失敗しました。プログラムは正常に動作することができません。 システムの異常が原因と考えられます。	画面オブジェクトの操作でエラーが発生しています。通常は発生することはありません。	OSを再起動してください。
ファイル一覧の取得が以下の理由により失敗しました。 XXXX ファイル一覧を更新することができませんでした。	ローカルフォルダのファイル情報の取得が失敗しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。例えばXXXX部分が「アクセスが拒否されました。」と表示される場合には、対象フォルダのアクセス権に問題がないか確認してください。
メモリ不足です。 プログラムは正常に動作しません。 他のプログラムを終了させるなどしてください。	なし	他のプログラムを終了するなどして、メモリ不足を解消してください。
リストへのデータ追加に失敗しました。プログラムは正常に動作することができません。 システムの異常が原因と考えられます。	画面オブジェクトの操作でエラーが発生しています。通常は発生することはありません。	OSを再起動してください。
イメージリストの作成に失敗しました。ファイル一覧にアイコンを表示することができません。	画面オブジェクトの操作でエラーが発生しています。通常は発生することはありません。	OSを再起動してください。
イメージリストの作成に失敗しました。ビットマップを表示することができません。	画面オブジェクトの操作でエラーが発生しています。通常は発生することはありません。	OSを再起動してください。
ツリー表示に失敗しました。	画面オブジェクトの操作でエラーが発生しています。通常は発生することはありません。	OSを再起動してください。
ツリーのイメージ情報取得に失敗しました。	画面オブジェクトの操作でエラーが発生しています。通常は発生することはありません。	OSを再起動してください。

メッセージの内容	説明	対処方法
スレッドの作成に失敗しました。処理を続行することができません。	なし	他のプログラムを終了するなどして、メモリ不足を解消するか、システムの負荷を軽減してください。
ウィンドウへのメッセージ送信が以下の理由により失敗しました。 XXXX リモートシステムへの接続に失敗しました。	プログラム内のメッセージ送信が失敗しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されません。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。
ウィンドウクラスのシステムへの登録が、以下の理由により失敗しました。 XXXX リモートシステムに接続することができませんでした。	ファイル転送の初期処理でウィンドウ作成が失敗しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されません。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。
ウィンドウの作成が、以下の理由により失敗しました。 XXXX リモートシステムに接続することができませんでした。	ファイル転送の初期処理でウィンドウ作成が失敗しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されません。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。
ウィンドウへのメッセージ送信が以下の理由により失敗しました。 XXXX リモートシステムへ接続することができませんでした。	プログラム内のメッセージ送信が失敗しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されません。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。
ユーザ認証に失敗したか、リモートシステムでアクセスを拒否されました。	以下の原因が考えられます。 ・ユーザ名／パスワード誤り。 ・ファイル転送を許可しない設定になっている。 ・リモートPC(操作されるPC)側の利用者に接続を拒否された。	正しいユーザ名/パスワードを入力するか、リモートPC(操作される側PC)のWinShareユーティリティにて、以下の項目の設定状態を確認し、必要に応じ設定を見直してください。 ・ユーザ管理タブの「プロパティ」→「詳細設定」→「ファイル転送を許可する」 ・ユーザ管理タブの「プロパティ」→「詳細設定」→「確認してから接続する」
リモートシステムへの接続に失敗しました。 リモートシステムが、起動していない可能性があります。 内容:通信障害 原因:ソケットエラー 詳細:XXXX	以下の原因でリモート接続が失敗した可能性があります。 XXXX部分にはエラーコードが表示されません。 発生する可能性が高いエラーコードには、次のものがあります。 274C の場合は以下の原因が考えられます。 ・リモートPCのWinShareのサービスが起動していない 274Dの場合は以下の原因が考えられます。 ・リモートPCが起動していない。 ・リモートPCのWindowsファイアウォールでWinShareの通信が許可されていない。 ・通信経路のネットワーク機器のファイアウォールでWinShareの通信が許可されていない。	・リモートPC(操作される側PC)の起動状態を確認し、停止している場合には起動してください。 ・リモートPC(操作される側PC)の管理ツールの「サービス」で、以下のサービスの起動状態を確認し、起動していない場合は起動してください。 WinShare Delivery Service ESMPRO/CM CMIT service ・リモートPCのWindowsファイアウォールで、<WinShareフォルダ>¥wsdelivery.exe に受信の許可が与えられているかご確認ください。詳細は、WinShareのヘルプ→「お役立ち情報」→「Windowsファイアウォール利用時に必要な設定」をご参照ください。 ・通信経路のネットワーク機器でファイアウォールの設定を確認してください。詳細は、WinShareのヘルプ→「お役立ち情報」→「通信経路上にファイアウォールが存在する場合に必要な設定」をご参照ください。 その他のソケットエラーは、P8～P9の「Windowsソケットエラーの一覧」を参照してください。

メッセージの内容	説明	対処方法
<p>リモートシステムへの接続に失敗しました。 原因は以下のとおりです。 内容: リモートシステムに、アクセスを拒否されました。 原因: 論理エラー 詳細: XXXXXXXX</p>	<p>以下の原因で接続に失敗した可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモートPCで全ての接続を拒否する設定になっている。 ・アクセス許可ホスト制限により接続を拒否された。 ・ファイル転送を許可しない設定になっている。 ・接続時にリモートPC(操作される側PC)の利用者に接続を拒否された。 	<p>リモートPC(操作される側PC)のWinShareユーティリティにて、以下の項目の設定状態を確認し、必要に応じ設定を見直してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続設定タブの「全ての接続要求を拒否する」 ・接続設定タブの「アクセスホストに登録されていないオペレーションPCからの接続を拒否する」 ・ユーザ管理タブの「プロパティ」→「詳細設定」→「ファイル転送を許可する」 ・ユーザ管理タブの「プロパティ」→「詳細設定」→「確認してから接続する」
<p>リモートシステムのドライブ情報取得に失敗しました。 ファイル一覧を表示することができません。 リモートシステムとのパスを切断します。 失敗の原因は以下のとおりです。 内容: XXXXXXXXXX 原因: XXXXXXXX 詳細: XXXXXXXX</p>	<p>リモートシステムのドライブ情報の取得に失敗しています。 可能性のある原因には以下のものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続時以降に通信障害が発生した。 ・リモートPC(操作される側PC)でサービスが停止した。 ・接続時以降にリモートPCが停止した。 	<p>リモートPC(操作される側PC)との通信環境に問題が発生していないか確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモートPCの管理ツールの「サービス」で、以下のサービスの起動状態を確認し、起動していない場合は起動してください。 WinShare Delivery Service ESMPRO/CM CMIT service ・リモートPCが停止している場合は起動してください。
<p>リモートシステムのファイル情報取得に失敗しました。 ファイル一覧を表示することができません。 リモートシステムとのパスを切断します。 失敗の原因は以下のとおりです。 内容: XXXXXXXXXX 原因: XXXXXXXX 詳細: XXXXXXXX</p>	<p>リモートシステムのフォルダ内のファイル一覧情報の取得に失敗しています。 可能性のある原因には以下ものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続時以降に通信障害が発生した。 ・リモートPC(操作される側PC)でサービスが停止した。 ・接続時以降にリモートPCが停止した。 	<p>リモートPC(操作される側PC)との通信環境に問題が発生していないか確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモートPCの管理ツールの「サービス」で、以下のサービスの起動状態を確認し、起動していない場合は起動してください。 WinShare Delivery Service ESMPRO/CM CMIT service ・リモートPCが停止している場合は起動してください。
<p>リストデータの削除に失敗しました。</p>	<p>画面オブジェクトの操作でエラーが発生しています。通常は発生することはありません。</p>	<p>OSを再起動してください。</p>
<p>リストの更新に失敗しました。 失敗の原因は以下のとおりです。 内容: XXXXXXXXXX 原因: XXXXXXXX 詳細: XXXXXXXX</p>	<p>リモートシステムのフォルダ内のファイル一覧情報の取得に失敗しています。 可能性のある原因には以下のものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続時以降に通信障害が発生した。 ・リモートPC(操作される側PC)でサービスが停止した。 ・接続時以降にリモートPCが停止した。 	<p>リモートPC(操作される側PC)との通信環境に問題が発生していないか確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモートPCの管理ツールの「サービス」で、以下のサービスの起動状態を確認し、起動していない場合は起動してください。 WinShare Delivery Service ESMPRO/CM CMIT service ・リモートPCが停止している場合は起動してください。
<p>イベントオブジェクトの作成が、以下の理由により失敗しました。 XXXX</p>	<p>イベントオブジェクトの作成に失敗しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されません。</p>	<p>XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。</p>
<p>ローカルシステム名の取得に失敗しました。</p>	<p>通常は発生することはありません。</p>	<p>OSを再起動してください。</p>
<p>ローカルシステムのIPアドレス取得に失敗しました。</p>	<p>通常は発生することはありません。</p>	<p>OSを再起動してください。</p>

メッセージの内容	説明	対処方法
フォルダ NNNN 配下のファイル検索に失敗しました。 原因は以下のとおりです。 XXXX	オペレーションPC(操作する側PC)のフォルダの検索に失敗しました。 NNNN部分には対象のフォルダ名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。
リモートシステムのフォルダNNNN 配下のファイル検索に失敗しました。 原因は以下のとおりです。 XXXX	リモートPC(操作される側PC)のフォルダの検索に失敗しました。 NNNN部分には対象のフォルダ名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。
リモートシステムのIPアドレスが取得できませんでした。 指定したリモートシステムが正しいか、確認してください。 正しい場合は、ネットワーク管理者に相談してください。	なし	メッセージに記載の対処を行ってください。
リモートシステムへの接続が、以下の理由により失敗しました。 EFP Error.	EFP Error.はWinShareのファイル転送プロトコルでエラーが発生したことを表します。送受信データが異常であった、突然通信が遮断された場合などに発生します。	ネットワーク回線の状態やファイアウォールの設定などを確認してください。
ファイル XXXX のサイズが、2ギガバイトを超えています。 2ギガバイトを超えるサイズのファイルを転送することはできません。	2Gバイトを超えるサイズのファイルの転送はできません。 XXXX部分には対象のファイル名が表示されます。	なし
プログラムの内部エラーが発生しました。 システムリソース不足や、システム高負荷による可能性があります。 それらの状態ではない場合、以下の情報を開発元に連絡してください。 0xXXXXXXXX	なし	メッセージに記載された対処を行ってください。
リモートシステムからの受信が、以下の理由により失敗しました。 EFP Error.	EFP Error.はWinShareのファイル転送プロトコルでエラーが発生したことを表します。送受信データが異常であった、突然通信が遮断された場合などに発生します。	ネットワーク回線の状態やファイアウォールの設定などを確認してください。
ファイル NNNN のオープンが、以下の理由により失敗しました。 内容: ローカルシステムで、ファイルのオープンに失敗しました。 原因: Win32APIエラー 詳細: XXXX	オペレーションPC(操作する側PC)で、ファイルのオープンに失敗しています。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXに記載された原因を取り除き、再実行してください。 たとえば、XXXXの部分が「アクセスが拒否されました」と表示される場合は、対象ファイルのアクセス権に問題がないか、または「読み取り専用」の属性が設定されていないか確認してください。
ファイル NNNN の読み込みが、以下の理由により失敗しました。 XXXX	オペレーションPC(操作する側PC)で、ファイルの読み込みに失敗しています。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。

メッセージの内容	説明	対処方法
リモートシステムから、エラーが通知されました。 エラーの内容は、以下のとおりです。 XXXX	リモートPC(操作される側PC)にてエラーが発生し、ファイル転送を中止しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。
ファイル NNNN の書き込みが、以下の理由により失敗しました。XXXX	オペレーションPC(操作する側PC)で、ファイルの書き込みに失敗しています。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。
リモートシステムへの転送完了通知が、以下の理由により失敗しました。 転送自体は完了しています。 EFP Error.	EFP Error.はWinShareのファイル転送プロトコルでエラーが発生したことを表します。送受信データが異常であった、突然通信が遮断された場合などに発生します。	ネットワーク回線の状態やファイアウォールの設定などを確認してください。
NNNN は、ファイルです。 フォルダを上書きすることはできません。	同じ名前のファイルが存在するため、フォルダを上書きすることができません。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。	オペレーションPC(操作する側PC)の受信フォルダを変更するか、ファイルNNNNが不要なものであれば削除してから、再度ファイル転送をお試しください。
NNNN は、書き込み禁止です。	書き込み禁止(読み取り専用)属性のファイルを上書きすることはできません。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。	ファイルNNNNの書き込み禁止(読み取り専用)属性を外すか、ファイルを削除してから、再度ファイル転送をお試しください。
NNNN は、フォルダです。 ファイルを上書きすることはできません。	同じ名前のフォルダが存在するため、ファイルを上書きすることができません。 NNNN部分には対象のフォルダ名が表示されます。	オペレーションPC(操作する側PC)の受信フォルダを変更するか、フォルダNNNNが不要なものであれば削除してから、再度ファイル転送をお試しください。
ファイル NNNN のサイズ取得が、以下の理由により失敗しました。 XXXX	ファイルのサイズ取得が失敗しました。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。
フォルダ NNNN の作成が、以下の理由により失敗しました。 XXXX	フォルダの作成が失敗しました。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。
リモートシステムから、予期しないデータを受信しました。 転送を中止します。	リモートPC(操作される側PC)で予期しないデータ受信が発生したため、転送を中止します。	ネットワーク回線の状態やファイアウォールの設定などを確認してください。
リモートシステムへの接続が、以下の理由により拒否されました。CMIT Error.	ファイル転送での接続においてリモートPCから接続を拒否されました。	なし
リモートシステムへの転送要求通知が、以下の理由により失敗しました。 EFP Error.	EFP Error.はWinShareのファイル転送プロトコルでエラーが発生したことを表します。送受信データが異常であった、突然通信が遮断された場合などに発生します。	ネットワーク回線の状態やファイアウォールの設定などを確認してください。
ファイル NNNN の日時取得が、以下の理由により失敗しました。XXXX	ファイルの日時情報の取得が失敗しました。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。

メッセージの内容	説明	対処方法
リモートシステムへのクローズ通知が、以下の理由により失敗しました。 転送自体は完了しています。 EFP Error.	EFP Error.はWinShareのファイル転送プロトコルでエラーが発生したことを表します。送受信データが異常であった、突然通信が遮断された場合などに発生します。	ネットワーク回線の状態やファイアウォールの設定などを確認してください。
NNNN の属性取得が、以下の理由により失敗しました。 XXXX	ファイルまたはフォルダの属性の取得に失敗しました。 NNNN部分には対象のフォルダ名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。
NNNN の日時変更が、以下の理由により失敗しました。 XXXX	ファイルまたはフォルダの日付変更が失敗しました。 NNNN部分には対象のフォルダ名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。
以下のパス名は、長すぎます。 NNNN	パスの長さが半角260文字を越えているため失敗しました。	半角260文字以下のパスにてお試しください。
ファイル NNNN の読み込みが、以下の理由により失敗しました。XXXX	ファイルの読み込みが失敗しました。 NNNN部分には対象のファイル名が表示されます。XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。
転送開始イベント待ちが、以下の理由により失敗しました。 システムの状態が正常ではありません。 XXXX	転送開始イベントの待機が失敗しました。 XXXX部分には、失敗の原因が表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。解決しない場合には、OSを再起動してください。
フォルダ NNNN の削除に失敗しました。 原因は以下のとおりです。 内容: エラー情報がありません。 原因: 詳細: XXXX	NNNNで示されるフォルダの削除に失敗しました。 XXXX部分はWin32APIのエラーコードが表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。 たとえば、XXXX の部分が5のときは「アクセスが拒否されました」という意味のエラーです。対象フォルダのアクセス権に問題がないか確認してください。
ファイル NNNN の削除に失敗しました。 原因は以下のとおりです。 内容: エラー情報がありません。 原因: 詳細: XXXX	NNNNで示されるファイルの削除に失敗しました。 XXXX部分はWin32APIのエラーコードが表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。 たとえば、XXXX の部分が5のときは「アクセスが拒否されました」という意味のエラーです。対象ファイルのアクセス権に問題がないか確認してください。
名前が入力されていません。 変更することができませんでした。	フォルダやファイルの名前変更の際に、変更後の名前が入力されていません。	変更後の名前を入力してしてください。
名前の変更に失敗しました。 原因は以下のとおりです。 内容: エラー情報がありません。 原因: 詳細: XXXX	ファイル、フォルダの名前の変更に失敗しました。 XXXX部分はWin32APIのエラーコードが表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。 たとえば、XXXX の部分が5のときは「アクセスが拒否されました」という意味のエラーです。対象ファイル/フォルダのアクセス権に問題がないか確認してください。

メッセージの内容	説明	対処方法
リストへのアイテム追加が、以下の理由により失敗しました。 メモリ不足です。 プログラムは正常に動作しません。 他のプログラムを終了させるなどしてください	なし	他のプログラムを終了してからやり直してください。
フォルダの作成に失敗しました。 原因は以下のとおりです。 内容: エラー情報がありません。 原因: 詳細: XXXX	フォルダの作成に失敗しました。 XXXX部分はWin32APIのエラーコードが表示されます。	XXXXで示される原因について対処を行ってください。 たとえば、XXXX の部分が5のときは「アクセスが拒否されました」という意味のエラーです。 上位フォルダのアクセス権に問題がないか確認してください。
リモートシステムへの接続に失敗しました。 リモートシステムのバージョンが古い可能性があります。	以下の可能性があります。 ・リモートPC(操作される側PC)のWinShareのバージョンが古い(Ver3.0未満) ・リモートPCでWinShareの通信ポートを他のアプリが使用している ・リモートPCでサービスが停止している	・リモートPC(操作される側PC)のWinShareのバージョンを確認してください。Ver3.0の場合は互換性がなくファイル転送では接続できません。 ・リモートPCでWinShareの通信ポートを他のアプリが使用していないか確認してください。 WinShareの通信ポートの設定はWinShareユーティリティの「ポート設定」タブで確認が可能です。 ・リモートPCの管理ツールの「サービス」で以下のサービスの起動状態を確認してください。 ・WinShare Delivery Service ・ESMPRO/CM CMIT service

※Win32エラーコード

Win32エラーコードの一覧やその詳細な内容については、以下Microsoft社の公開する情報を参照してください。

System Error Codes

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/win32/debug/system-error-codes>

Windowsソケットエラーの一覧

よく発生するWindowsソケットのエラーコードについて以下に説明します。

Windowsソケットエラー一覧(1/2)

エラーコード	意味	説明
WSAENETDOWN (10050)	ネットワークがダウンしています。	ソケット操作により、ネットワークの停止が検出されています。このエラーは、ネットワークシステム（つまり、Windows ソケットの DLL が実行されるプロトコル スタック）、ネットワーク インターフェイス、またはローカル ネットワーク自体の深刻なエラーを示す可能性があります。
WSAENETUNREACH (10051)	ICMP ネットワークに到達できません。	到達できないネットワークに対してソケット操作を実行しようとした。このエラーは、通常、ローカル ソフトウェアがリモート ホストへの到達ルートを認識できないことを示します。
WSAENETRESET (10052)	ネットワークがリセットされたため切断されました。	操作の実行中に、keep-alive 動作によってエラーが検出されたため、接続が切断されました。このエラーは、既にエラーとなった接続に SO_KEEPALIVE を設定しようとしたときに、setsockopt (Wsapioref_94aa.asp) から返されることもあります。
WSAECONNABORTED (10053)	ソフトウェアによって接続が中止されました。	確立された接続が、おそらくデータ転送のタイムアウトまたはプロトコル エラーのため、ホストコンピュータのソフトウェアによって停止されました。
WSAECONNRESET (10054)	ピアによって接続がリセットされました。	既存の接続が、リモート ホストによって強制的に切断されました。このエラーは、通常、リモート ホストのピア プログラムが突然停止された場合、ホストが再起動された場合、またはリモート ホストが強制終了した場合に発生します。リモート ソケットの SO_LINGER オプションの詳細については、setsockopt (Wsapioref_94aa.asp) を参照してください。このエラーは、1 つまたは複数の操作の実行中に keep-alive 動作によってエラーが検出され、そのために接続が切断された場合に発生することもあります。実行中であった操作は、WSAENETRESET で失敗します。以降の操作は、WSAECONNRESET で失敗します。
WSAENOBUFS (10055)	バッファ領域がサポートされていません。	システムのバッファ領域が不足しているか、キューがいっぱいであるため、ソケット操作を実行できません。
WSAETIMEDOUT (10060)	接続がタイムアウトになりました。	接続済みの呼び出し先が一定の時間を過ぎても正常に応答しなかったため、接続の試行が失敗したか、接続済みのホストが応答に失敗したため、確立された接続が失敗しました。
WSAECONNREFUSED (10061)	接続が拒否されました。	対象のコンピュータによって能動的に拒否されたため、接続できません。このエラーは、通常、外部ホスト上の非アクティブなサービス（実行中のサーバー プログラムが存在しないホスト）に接続したために、発生します。

エラーコード	意味	説明
WSAEHOSTDOWN (10064)	ホストがダウンしています。	接続先のホストがダウンしているため、ソケット操作が失敗しました。ソケット操作がホストの停止を検出しました。ローカル ホスト上でネットワーク アクティビティが開始されていません。このような状態は、多くの場合、WSAETIMEDOUT エラーによって示されます。
WSAEDISCON (10101)	正常なシャットダウン処理が進行中です。	このエラーは、WSARecv (Wsapioref_4z1u.asp) および WSARecvFrom (Wsapioref_4wky.asp) から返され、リモートの呼び出し先が正常なシャットダウン処理を開始したことを示します。

その他のWindowsソケットのエラーコードについては、以下、Microsoft社の公開する情報を参照してください。

Windows ソケットのエラー コード、値、および意味

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/819124/windows-sockets-error-codes-values-and-meanings>